



№.226 2021 (令和) 3年3月21日
サポート・トレッキング・グループ
事務局 呉市焼山政敵 1-12-13
ホームページ サポート・トレッキング・グループ
☎・F a x 0823-33-5836

- 3/7 例会のPR 灰ヶ峰作業地近くに幟を建てたが、翌日には風で上の方が飛ばされ見えにくかった
- 3/8 会報 作成 印刷 郵送 3/20の例会用横断幕も作成
- 3/9 市役所から「山の日」6月6日日曜日 開催決定と電話連絡を受けました。
近所へ会報(20通)を封筒に入れて玄関へ投函
- 3/10 連続写真印刷方法を習ったので、写真の制作が少し良くなるのが期待できそう
- 3/11 みどり推進機構へ本年度の助成申請、昨年並みに 5万円を申請、承認はかなり先になる予定 減額?
- 3/16 灰ヶ峰 正面 桧丸太の設置場所の選定 階段の段差が大きい所の補修も 矢吹 宮岡
- 3/17 同上 山で広兼夫妻と会う セットセット落葉の撤去をこなしていただいた。九合目直線の階段 夥しい落ち葉を撤去 落ち葉が分厚いので足を取られそうなことがなくなりなした。丸太を固定する鉄の棒 長さ 50cmをかついで 予定地の選定 仮止め。坂に直径 幅5~60cm 長さ2m 林の中からロープで引出にかかったが、広兼 矢吹 宮岡の3人では重くて歯が立たずロープが切れてしまった。
- 3/18 書記局で半丸太から杭作り 1mを3等分して マキワリの要領で杭を作成 約30本
- 3/19 例会のPR 当会の幟 作業地の近くの角に3本なびかせた。

3月20日(土) 例会

ところ 灰ヶ峰 第二展望台 上部と急な階段を下る正面登山路の ふた手に分かれて作業

参加者 今村 上本 田中 広兼 那須 矢吹 友国 川島 末永 宇吹 植田 柱野 福馬
成田 室本 宮岡 女性1 男性15 計16名

川島氏(今年1月入会)のトロンボーンの演奏を聴き、宮岡が詩吟「川中島」を披露。

内容 登山道路の上側に 2mの檜の丸太 4本 鉄の杭 12本を担ぎ上げて 予定地に設置
周りの段差・凸凹を均した。道路下の急な階段 水路を掘る 落ち葉の撤去
主としてブローアで落葉を吹き飛ばし 若い上本氏が奮闘 大きな汗を掻いていただいた。初めて宮岡が途中でブローアを交代、機械が重くなかなか大変、集合場所に戻るために、皆さんに迷惑をかけ、ブローアで落ち葉を撤去作業で遅れた。道具類は刷毛で泥を落とし綺麗に水洗い、いつでも退却できる体制ができ帰りを待つ。みんなが待ちかねて、広兼氏が手助けに迎えに来ていただいた、グロッキーで助かりました。予想以上に落ち葉が少なかったのは、きっと室瀬町のX氏のお蔭と思われます。一人でいつも清掃しいただき有り難い。

次回の例会 4月4日 日曜日 集合場所 灰ヶ峰 第三展望台 9時 七曲りの整備

げんき快福堂(整体院) 呉市広本町3丁目18-14 ☎73-7001 《たまき整形外科》2軒 隣り
ザ・ビック黄色のキャンペーン 毎月 11日 まとめ買い物をお願いして奨励金の1%を増やしましょう



広兼那須 成田 宇吹 友国 上本 田中 矢吹 福馬 今村
末永 室本 植田 柱野 川島 (第二展望台前にて)



弱くなっていた路肩 取り替えの目印に鉄棒



川島氏のトロンボーンの独奏 第二展望台前



鉄製熊手 ブローラーで落ち葉を撤去中



中国自然歩道の道標 銀名水前



山からの雨水を食い止めるところに丸太を新設



山からの水を止めていた木が腐り取り替えた



階段の段差を補う石を探して設置